

2009 年

5 月 17 日（日曜日） - 私たちの日本海は世界的にも珍しい海、そして「山陰海岸ジオパーク」は世界的にも貴重な公園！ -

本日、千葉の幕張メッセで日本のジオパークの取組みについてのシンポジウムが開催され、全国各地から参集した関係者の皆さんにより様々な講演や報告がなされ、また、日本のジオパークに認定されている 7 つの地域からそれぞれ取組み状況の報告があったが、山陰海岸ジオパークについては私から報告をさせていただきました。

今回、私の報告の中で特に強調させていただいたのは、「日本海」というキーワードです。というのも、山陰海岸ジオパークの大きな特徴は、①かつて地球の歴史の中でアジア大陸の東の縁辺が開いて日本海が形成された過程における多様な地形、地質の歴史やドラマを象徴的に体現している「日本海誕生の歴史を刻む地形、地質の博物館」であるということはもちろんですが、それに加え、極めて大きな特質として、②実は、日本海は地球上の中緯度地域において海深の深い「縁辺海」として形成された世界で一つしかない貴重な海であること、そして、その日本海の世界的な貴重さ、珍重さが、山陰海岸ジオパークの地形、地質のみならず風土や生物、人の文化の上にも象徴的に刻まれているということ、すなわち、山陰海岸ジオパークは、「日本海誕生の歴史と日本海の世界の珍重さを刻んだ驚きのジオパーク」だということです。

日本海の世界の珍重さとは、日本海が深い縁辺海であるためたくさんの水分が蒸発して上空に大量の雨量を可能とすることとともに、同時に中緯度にあることから四季の季節が生まれるわけですが、この大量の雨と四季の気候が重なりあって日本海岸の特有の地形や風土、生物、文化を特長づけることとなったと教えていただきました。すなわち、山陰海岸ジオパークには、豊かな気候風土により砂丘から海食によるリアス式海岸まで多様な海岸地形を有し、また、生物の多様性の象徴である、多様な食物連鎖がなければ生きられないコウノトリの野生復帰の先進的な取組みも豊岡で行われ、また、季節風や海流の影響もあり古くから大陸間交易も盛んで古代日本国創成につながる文化・交流の窓口として栄えた歴史ももつなど、日本海の世界の貴重さ、そこから来る豊かな雨と温暖多様な季節・気候が私たちの山陰海岸の地形、地質のみならず風土や文化に至るまで多様に刻印されており、そんな世界的にも珍しい豊かで素晴らしい特徴をもつのが、山陰海岸ジオパークです。

この素晴らしい地球の中で地球の豊かさを象徴する地域が私たちの住む山陰海岸！。山陰海岸ジオパークのこの素晴らしさ、豊かさを世界中の皆さんに広く発信し世界中の多くの皆さんに訪れていただきたいと願っています。